



陣見山

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる松久小学校

令和2年1月8日

第 17 号

新年明けまして おめでとうございます



皆様には、御家族お揃いでよき年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、子供たちは冬休みの間、御家族とのふれあいを深め、心身ともに充実した日々を過ごしたことと思います。家庭や地域において育ててきた知力・徳力・体力を、これから始まる3学期に十分発揮し、現学年として身に付けるべき力を確実に培ってほしいと思います。私たち職員も「チーム松久」として、改めて子供たち一人一人にしっかりと目を向けた教育活動に取り組んでまいります。また、『事故ゼロ』を継続し、安心・安全な学校づくりを推進してまいります。3学期も皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



夢と笑顔と「ありがとう」があふれる松久小学校

上記のキャッチフレーズを掲げて学校経営に取り組み、3年がたとうとしています。この3学期を総決算の時と位置付け、もうひとがんばりしたいと考えています。

【1 夢・目標・めあてを持って取り組みましょう！】

(1) 自分に合ったレベルの目標を立てる。(自分の能力や願い・思いを考えて)

- レベル1：手を伸ばせば届きそうな目標
- レベル2：背伸びをすれば届きそうな目標
- レベル3：小さくジャンプすれば届きそうな目標
- レベル4：大きくジャンプしないと届かない目標

チャレンジしていく
気持ちを大切に！

(2) 目標やめあてを達成するために何をするか決める。

(例) 家庭学習を毎日2ページやる。校庭を毎日5周する。授業中に1回は発表する。
～具体的な方策を考えましょう。～

(3) 決めた目標や方策に「松久小3つき」(やるき・こんき・げんき)でがんばる。

『なせば成る なさねば成らぬ 何事も 成らぬは 人の なさぬなりけり』(上杉鷹山)

【2 笑顔（スマイル）で生活しましょう！】



- (1) 自分から笑顔をつくってみる。（笑顔で挨拶！）
→周りの人も笑顔になる！
- (2) 笑顔になれないとき それはどんなとき？ 「いじめられているとき」
いじめは人権侵害です。「いじめは絶対にしない！許されない！」→自分の気持ちや考えを相手にしっかりと伝えられるように。“声なき声を聴く努力を！”
- (3) 『学校は、子供たちを笑顔にするところです』子供たちに「分かる喜び」「できる喜び」「認められる喜び」などを味わわせ、子供たちを笑顔する教育活動を推進してまいります。

【3 「ありがとう」で生活しましょう！】

- (1) 身の回りの全てのものに対して「ありがとう」の感謝の気持ちを大切にしましょう。
「ありがとう」と言われて、嫌な気持ちになる人はいません。
- (2) 「お先にどうぞ！」相手に譲る気持ちを大切にしましょう。（「相手の気持ちを考えて」とよく言いますが、その具現化の一つとして）

授業+αで子供の力を伸ばす

教育活動の中心は、「授業」です。しかし、「授業」だけでは子供たちの力を十分に伸ばすことはできません。+「α」αの活

動を充実させることも大切なこととなります。今回は、「ウインタースクール」と「書き初め選手練習会」を紹介します。